

## ご挨拶

熊本大学長 崎元 達郎



日頃より、熊本大学の男女共同参画の推進について、ご協力いただきありがとうございます。とうございます。

本学は、平成18年度から文部科学省の女性研究者支援モデル育成事業の採択を受け、「地域連携によるキャリアパス環境整備」事業を推進しております。

また、全学的に男女共同参画の推進を図るため、平成19年3月26日には「熊本大学男女共同参画推進基本計画」を策定いたしました。

上記事業の一環として、今年度は、「女性研究者のロールモデル誌」を作成することといたしました。平成20年5月現在、本学の女性研究者は、121人で全体の13%であります。その中から、41人名の方にご参加いただきました。

この冊子は、若手女性研究者や研究者を希望する女子学生に対し、本学の先輩研究者のキャリアパスや研究の状況等に関する情報を提供することにより、研究を継続する励みや研究者を目指す動機付けとすることを、大きな目的としております。

特に、本学では、女性研究者支援モデル育成事業において「チャレンジ支援」を重要な課題の一つに設定し、次世代を担う優れた女性研究者の参入を促進することや、育成された優秀な女性研究者が、多様な場で活躍できるようキャリアパスの創出に努めております。

今回、参加いただいた女性研究者41名には、お一人ひとりの、学生から、ポスドクなどを経て、研究職に就くまでの、多種多様な課題解決や、家庭と研究活動の両立、研究の師や研究成果の喜びなど、これから未来を模索している若い女性研究者や女子学生にとって大きな力をもらえる内容を盛り込んでいただきました。

多くの方が、キャリアアップやブラッシュ・アップに活用され、女性研究者をめざす方が増加していくことを願っています。